

第2回未来産業創造会議の議論に係るキーワード

1 主要テーマについて、最重要と考えること

①スタートアップにおいて、他都市と差別化を図る上で最も重要なこと

【本日まで出席の方】

- ・ 差別化されたインフラ (小笠原座長)
- ・ 市で創業・協業支援 (既存業種とのコラボ) (田中副座長)
- ・ 専門性の多様な人材の豊富さ (青木社長)
- ・ 経営基盤エコシステム構築 (上田社外取締役)
- ・ 自然エネルギー (洋上風力) に絞る。または自動運転・EVに絞る (遠藤会長)
- ・ 持続可能な継続支援 (川口社長)
- ・ レガシー産業・アトツギとの融合によるネオスタートアップ (下岡 CEO)
- ・ 東京や福岡市との差別化としての「圧倒的な金融・税制改革」 (都築理事長)
- ・ 企業上場までのファイナンスのエコシステムを構築すること (寺山支店長)
- ・ 売上になる仕事を得られること (永崎社長)
- ・ インキュベータとアクセラレータがしっかり存在する事 (林専務)

【本日まで欠席の方】

- ・ 製造業・高齢化など独自要素活用
(スタートアップは人数の質と量 (つまりは母数) で成果が出やすいと感じており、IT等どこで作っても同じサービスを東京や福岡市など大都市と競争するのは難しい。北九州市のリアルな土地にある課題・資産を活用するという視点が重要) (郷田代表取締役)
- ・ 人財の確保 (秦専務)

②中小企業振興を図る上で最も重要なこと

【本日まで出席の方】

- ・ 設備投資による競争力強化 (小笠原座長)
- ・ 継続 (田中副座長)
- ・ 若手の後継者育成 (青木社長)
- ・ 中小企業体の連携 (上田社外取締役)
- ・ 休暇を増やす⇒福利厚生充実⇒賃金UP⇒人材確保 (遠藤会長)
- ・ 健全な発展への協力 (中小企業が積極的に挑戦できる環境づくり)
(川口社長)
- ・ 協調領域の合同 SaaS 化、20～40 代経営者の繋がり (下岡 CEO)
- ・ 事業承継の仕組み作り (後継者の育成) (都築理事長)
- ・ 振興を図りたい産業分野に対する集中的な資源投入 (寺山支店長)
- ・ その土地において、マーケットが存在し分業がなされること (林専務)
- ・ 産業観光 (企業研修) を軸に中小企業のポテンシャルをインバウンド
需要に繋げる (松本 CEO)

【本日まで欠席の方】

- ・ 企業群を細分化して対策を取る
(中小企業と言っても規模感もリテラシーも様々なため、まるっとまとめて捉えて対応するのではなく、マーケティングでいうSTP分析のように、細かく分類して課題別に対応が必要では。底上げなのか、光る企業を引き上げなのかななどの施策の意図をどこに置くか・優先順位も重要)
(郷田代表取締役)
- ・ 人財と生活環境のマッチング (秦専務)

③物流、人材確保・育成など「ビジネスインフラ」として強化すべきこと

【本日まで出席の方】

- ・ 国際ナショナルスクール (小笠原座長)
- ・ 情報共有 (田中副座長)
- ・ 若手の専門性の高い人材を増やすこと (また人材の流動性を高める)
(青木社長)
- ・ 産業アーキテクチャに基づく、未来戦略設計図の策定 (上田社外取締役)
- ・ 「北九州の学生は北九州に住みたい」を実現する (遠藤会長)
- ・ 人材の地産地消が成立つ風土・仕組み (川口社長)
- ・ 公教育に力を入れて質の良い移住者 (子持ち) 増やす (下岡 CEO)
- ・ (若手の) 労働力の確保 (都築理事長)
- ・ 物・人・資源といったインフラの相互依存性を考慮した施策 (寺山支店長)
- ・ インバウンドへの展開、グローバルへの展開を考えたインフラ (林専務)

【本日まで欠席の方】

- ・ 地域の面としての厚みを作る (人材確保・育成)
(採用側企業にとっては採用者の母数、人材側にとっては行ける企業の母数が大きくなると魅力がない。地域としての厚みがあるといい。中間層の底上げ (学ぶ場の提供) や良質なコミュニティを作れるとよい)
(郷田代表取締役)
- ・ 保育・介護施設など、男女を問わず働く機会を増やす取組 (秦専務)
- ・ 企業規模に関わらず、人材育成とリスキルを産学官一体となり実施
(古長九州 DX センター長)

④その他、特に考慮が必要と考えること

【本日まで出席の方】

- ・ 優秀な外国人を増やす (小笠原座長)
- ・ 設備や規制（特区）、物理的アクセスの利便性、ブランディング (青木社長)
- ・ 地銀、地方新聞社、工業連、商工会議所などの率先垂範型リーダーシップ (上田社外取締役)
- ・ 3交代が可能な街なので、製造拠点が強み (遠藤会長)
- ・ 事業承継 (川口社長)
- ・ 投資の呼び込み (都築理事長)
- ・ 海外も含む都市間競争があることを念頭に入れたビジョン・施策 (寺山支店長)

【本日まで欠席の方】

- ・ 人財、特に若年層の確保 (秦専務)
- ・ 市のビジョンを明確に定義し、それに向けてテーマ・施策等を
グランドデザイン (古長九州 DX センター長)